社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会

平成22年度 基本方針

社会福祉環境をとりまく諸情勢は、少子高齢化や人口の減少により核家族化が進み、以前のような伝統的な家庭での支え合う意識の弱体化や地域住民相互の社会的なつながりの希薄化による共助・互助などの、助け合い意識が欠如し、地域をとりまく環境も大きく変化しています。

さらには、住民の価値観も多様化し、高齢者のひきこもりや認知症への対応、子育て家庭の孤立化、児童・高齢者虐待、障害者の日常生活への適応困難等、様々な課題を抱え、地域の中で孤立してしまうなど、個人の努力だけでは解決ができない、あるいは従来の公的サービスでは対応しきれない問題など数多く発生してきており、社会問題として地域が直面する生活課題も複雑になってきています。

このような中で、社会福祉協議会をとりまく情勢は、介護保険法・障害者自立支援法に基づく福祉サービスの制度改革や、自治体財政の逼迫に伴う、社協に対する行政からの補助事業、委託事業の見直しや補助金、委託費の減額等、事業運営上の課題も山積しています。さらには、合併に伴う新たな組織の構築や事業運営が求められるなど社協をとりまく環境も一段と厳しさを増しています。

大崎市社会福祉協議会は、このような状況の中で、公的サービスの活用は勿論のこと、地域住民がお互いに手を取り合い支え合っていく活動体制を整えていかなければなりません。

また、合併により広域化し、地域福祉課題も多様化している中で、広い視野と新しい観点から住民主体の地域福祉活動を展開していく必要があります。

そのため、大崎市全域に及ぶ地域福祉活動の展望を示し、具体的な活動の指針となる「地域福祉活動計画」を行政計画との整合性を図りながら、多くの市民皆様方のご協力により平成21年度に策定したところであります。

策定2か年目となる今年度は、本計画の具体的実践活動の出発点として捉え、基本指針である「地域の絆と支え合い」に基づき「ひとびとの心ふれあう地域づくり」をこれまで以上のご支援ご協力を賜り、それぞれの施策・活動の推進に努めて参ります。

平成22年度予算の編成に当たっては、前年度よりさらに厳しい財政状況の中で、事務事業を効率的に推進するため、事業の見直しやムダの削減、経費節減に取り組みつつも、必要最低限の事業は効率的な事業展開が図られるよう編成したところであり、地域住民や自治体に対する説明責任と施策評価と事業評価を図りつつ、今後の事業運営に反映させるべく事務事業を推進して参ります。

今後も公共、公益的、非営利性の高い事業運営を行なう、地域福祉推進の中核的役割を担う社会福祉協議会として、その役割を強く認識し、地域住民のニーズに応えるよう永続的に事業経営を推進するべく、役職員一丸となって努力して参ります。

就任のご挨拶

社会福祉法人大崎市社会福祉協議会
会長　高橋　伸康

このたび、七月一日をもって、大崎市社会福祉協議会会長に就任をいたしました高橋でございます。

社会福祉協議会会長に就任いたしましたことに大変な責任の重さを感じ、身の引き締まる思いでいっぱいであります。微力ながら、最善を尽くし、大崎市の地域福祉の推進へ向け、皆様方と連携、協働し、一歩一歩着実に歩んで参りたいと考えておるところであります。関係者の皆様方におかれましては、これまで同様にご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

平成22年度　社会福祉法人大崎市社会福祉協議会　予算概要

〔収　入〕　〔単位:円〕

項　目	金　額
会費収入	28,608,000
経常経費補助金収入	150,000,000
助成金収入	1,632,000
受託金収入	111,771,000
共同募金配分金収入	18,137,000
負担金収入	26,022,000
介護保険収入	2,348,639,000
障害者自立支援利用料収入	223,311,000
補助事業等収入	65,099,000
利用料収入	4,074,000
事業外収入	6,424,000
雑収入	2,899,000
受取利息配当金収入	2,192,000
経理区分間繰入金収入	272,890,000
特別会計	15,825,000
収入計	**3,277,523,000**

〔支　出〕　〔単位:円〕

項　目	金　額
法人運営事業	148,070,000
地域福祉事業	270,794,000
生活支援事業	612,000
地域包括支援センター事業	123,217,000
老人福祉センター運営事業	26,364,000
農村環境改善センター事業	706,000
授産施設事業	50,480,000
高齢者配食サービス事業	5,592,000
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	1,905,000
介護福祉サービス事業	2,562,188,000
特別会計	15,825,000
支出計	**3,205,753,000**

平成21年度　社会福祉法人大崎市社会福祉協議会　決算報告

〔収　入〕　〔単位:円〕

項　目	金　額
会費収入	29,527,600
寄附金収入	5,048,693
経常経費補助金収入	154,069,000
助成金収入	4,263,620
受託金収入	103,715,900
共同募金配分金収入	21,305,474
負担金収入	24,607,510
介護保険収入	2,302,864,722
障害者自立支援利用料収入	235,201,988
補助事業等収入	29,265,487
利用料収入	5,234,152
事業外収入	5,572,980
雑収入	14,538,001
受取利息配当金収入	2,955,115
経理区分間繰入金収入	183,325,603
施設整備等寄附金収入	31,912,570
特別会計	8,155,614
収入計	**3,161,564,029**

〔支　出〕　〔単位:円〕

項　目	金　額
法人運営事業	109,461,873
地域福祉事業	229,022,980
生活支援事業	602,900
地域包括支援センター事業	116,964,783
老人福祉センター運営事業	26,122,126
農村環境改善センター事業	705,600
授産施設事業	81,609,978
高齢者食の自立支援事業	5,430,950
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	1,907,523
介護福祉サービス事業	2,472,998,391
特別会計	5,987,158
支出計	**3,050,814,262**

理事・監事・評議員紹介

（敬称略）

【理　事】17名

会長　髙橋　伸康
副会長　髙橋　喜一
副会長　髙橋　信夫
常務理事　本田　民夫
理事　後藤　孝幸
理事　佐藤　昭一
理事　福原　榮子
理事　菅原　勘一
理事　尾形　庄貴
理事　畑中理一郎
理事　照井　裕信
理事　岡本　兵郎
理事　石崎　和一
理事　遠藤　敏榮
理事　鈴木貴美子
理事　鹿野　孝
理事　伊藤　修一
小出　勝治（古川）
相澤　保（古川）
藤元　廣英（古川）
佐々木とみ子（古川）
千葉　智司（古川）
熊谷　和士（三本木）
嶋田　忠（三本木）
藤井　政秋（三本木）
工藤　吉郎（三本木）
阿部　登（松山）
角田　均（松山）
佐々木　勲（松山）
渡邊たき子（松山）
佐藤　守良（鹿島台）
加藤　惠通（鹿島台）
鈴木美惠子（鹿島台）
木村　一吉（鹿島台）
高橋　幸悦（鳴子）
中鉢和三郎（鳴子）
梅原　徳雄（鳴子）
大山　厚昭（鳴子）
佐藤　昌満（岩出山）
佐々木博子（岩出山）
中川　矩雄（岩出山）
鈴木　一男（岩出山）
青木　洋朗（田尻）
富田　精耕（田尻）
千田　秀一（田尻）
牧野　修（田尻）
会田　征子（ボランティア団体）
任期：平成二十二年六月十日～平成二十四年六月九日

【監　事】3名

監事　湯村　敏
監事　高橋　六郎
監事　千葉　直司
任期：平成二十二年七月一日～平成二十四年六月三十日

【評議員】35名

大益　勉（古川）
和久　雅芳（古川）
木村　興堂（古川）
笠原　良治（古川）
西村　秩（古川）